

皆様お久しぶりです

せっかく掲示板を造ったのに、ずいぶん放置してしまいました。でも、そもそも誰も見ていないのではないか？とも思うので、全然反省のしようもありません。昨年5月に1号を掲示してから約1年ぶりの更新となりました。これから先どうなるのか分かりませんが、よかつたら立ち止まって見て下さい。

5月のイベント・美術教室開講日のお知らせ

教室	5/2(土)	10:00 ~ 11:30
教室	5/9(土)	10:00 ~ 11:30
教室	5/12(火)	14:00 ~ 15:30 / 18:00 ~ 19:30
教室	5/13(水)	14:00 ~ 15:30 / 18:00 ~ 19:30
教室	5/19(火)	14:00 ~ 15:30 / 18:00 ~ 19:30
教室	5/20(水)	14:00 ~ 15:30 / 18:00 ~ 19:30
教室	5/23(土)	10:00 ~ 11:30
教室	5/26(火)	14:00 ~ 15:30 / 18:00 ~ 19:30
教室	5/27(水)	14:00 ~ 15:30 / 18:00 ~ 19:30

随筆

芸術は分からん。

と言われることがあります。でも、よく考えたら、世界

のほとんど全てのことはよく分からんものです。例えば、昔の1秒と、今の1秒は違うってご存知でしたか？振り子が何回振ったかで時間を計っていましたが、今では電波時計というのがあって、光のスピードで何回行ったり来たりしたかで、1秒という長さをより厳密に計っているそうです。だから今でも、時間を扱う学者の間では、正しい【時間】を規定できないでいるそうです。芸術も同じで、まだ分からないことがたくさんあるんです。だから、『分からないことを受け入れることができるかどうか。』『分からないから知ろうとすることができるとかどうか。』『これが芸術に触れる時の姿勢なのです。そうこうしている内に、時間と同じように、いつの間にか、分からないものを分からないまま受け入れることができるようになるのです。』「ちょっと待って。芸術と違って、時間は誰でも理解できることじゃないか？」と言う人がいるかもしれない。でも、時間を理解できるのは、今の時計を持っている人達だけなのです。実は、時計で管理された社会に生きているから理解できるのです。今でも、その日の食べるものだけを狩猟して生活している民族というのは、時計の数字ではなく、自然現象を察知して生活しているそうです。ですから、同じ時代を生きている人間でも生きる環境によって【時間】という単語が持つ意味は違うのです。ほら。世界は未知に溢れていて、好奇心をくすぐるでしょ？

(文・美術作家。寺江圭一郎)